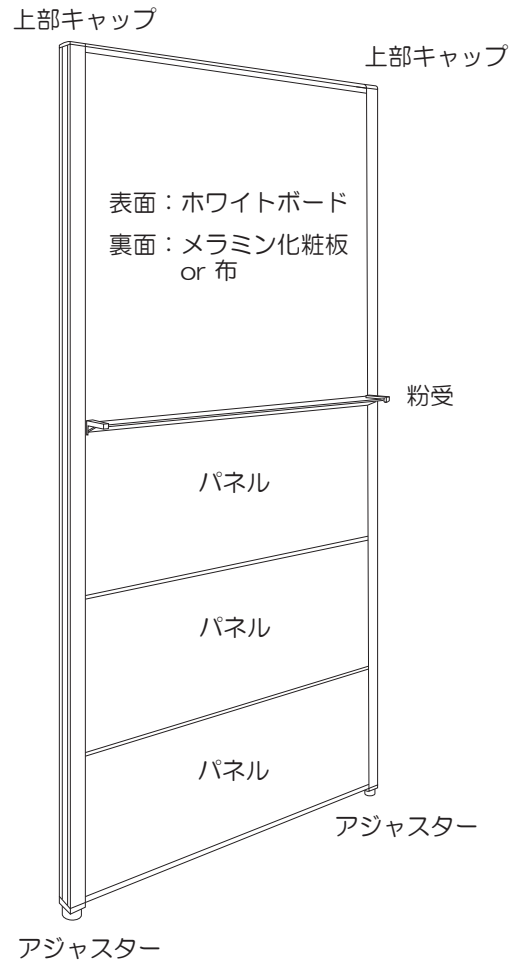


取扱い・組立方法 【ホワイトボード粉受板の取り付け方法】

【名称説明】



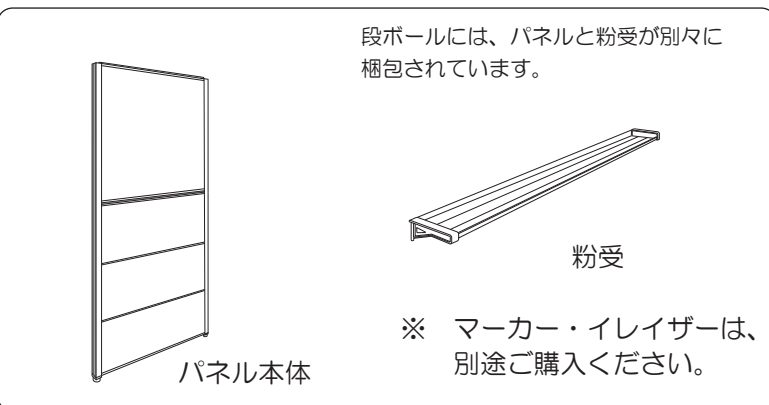
— ホワイトボード使用前のご注意 —
 使用前には固く絞った濡れた布で拭いてから使用してください。汚れが付着していることがあります。汚れが付着したまま使用しますとマーカーの文字が薄く残ることがあります。

⚠️ **ホワイトボードの使用上のご注意**

- 油性マーカー・ペイントマーカーで書きますと、消せなくなりますので絶対に使用しないでください。
- ホワイトボードに記入する際は、必ずホワイトボード用マーカーをご使用ください。
- 画鋲・釘・ボールペン等、金物で傷つけますと修復不能ですので絶対に使用しないでください。
- ホワイトボード上でテープ、接着剤等は使用しないでください。

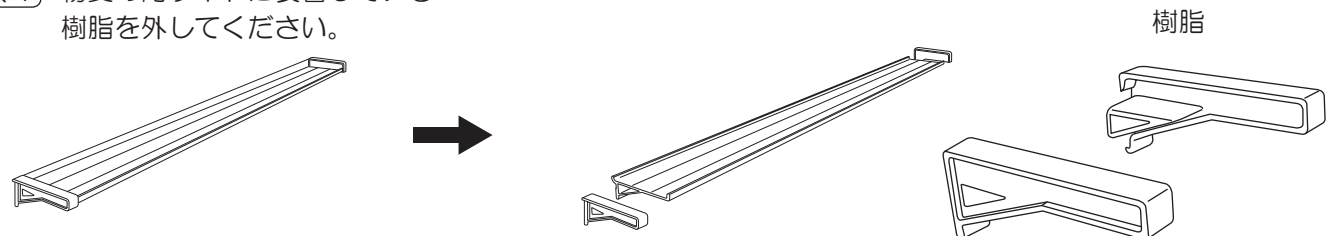
お手入れ方法

- ホワイトボード面の汚れは、固く絞った濡れた布で拭いてください。
- 汚れが著しい場合は、薄めた中性洗剤で拭き落としした後、固く絞った布で拭き取ってください。更に乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。



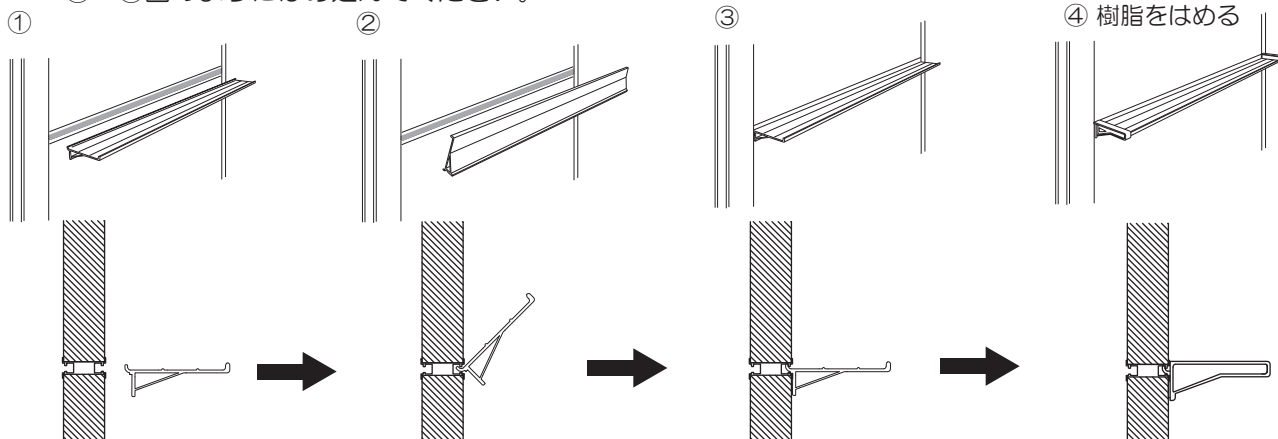
● 組立の際は万が一に備え、軍手を着用していただくようお願いいたします。

手順1 粉受の両サイドに装着している樹脂を外してください。



手順2 粉受けをホワイトボード面の溝にはめ込んでください。

①～④図のようにはめ込んでください。



TOKIO

パーティション：PY パネルシリーズ 取扱い・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、未永くご愛用いただきますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

警告

- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 本来の用途以外では使わないでください。けがをすることがあります。
- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 直射日光、熱の当たる場所、暖房器具の近くでは使わないでください。また、湿気、乾燥の著しい所も避けてください。変色や変形することがあります。
- この製品は屋内用です。屋外、水のかかる場所、水中では使用しないでください。故障やサビの原因になります。
- 可動部のすきまに手や指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。
- パネルにぶら下がらないでください。転倒してけがをすることがあります。
- パネルにもたれないでください。転倒してけがをすることがあります。
- パネルを横連結する場合、3600mm以下にしてください。倒れてけがをすることがあります。
- 安定脚を必ず設定数分取り付けてください。取り付けないと倒れてけがをすることがあります。
- ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。

■ 健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項
購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気の励行
室内が著しく高温多湿になる場合（温度 28℃、相対湿度 50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

品質表示

□ の M はメラミン仕様・C は布仕様です。

寸法 H × W (mm)	スタンダード	パネル上面 クリアタイプ	パネル片面上部 ホワイトボードタイプ	パネル全面 クリアタイプ
1197 × 700	PY-1207□	—	—	—
1197 × 900	PY-1209□	—	—	—
1197 × 1200	PY-1212□	—	—	—
1578 × 900	PY-1509□	PY-UG1509□	—	PY-FG1509
1578 × 1200	PY-1512□	PY-UG1512□	—	PY-FG1512
1959 × 900	PY-1909□	—	PY-BD1909□	—
1959 × 1200	PY-1912□	—	—	—

構造部材	製品仕様
パネル	30mm厚フラッシュ構造 【布仕様：ブルー】ポリエステル 【メラミン仕様：ナチュラル】低圧メラミン化粧板 【クリアパネル】ポリスチレン樹脂 枠材：アルミ押出成型品・アジャスター付
ジョイントポール	アルミ押出成型品・アジャスター付
エンドカバー	ABS樹脂成型品
安定脚	【脚部】アルミダイキャスト・アジャスター付 【支柱部】アルミ押出成型品

お手入れの仕方

- 布部のお手入れの仕方
日常のお手入れは、布部を手ではたくか掃除機で埃を吸い取ってください。シミ等がある場合には市販のシミ抜き剤等をご使用ください。
※ 水にぬれたままにしておいたり、化学ぞうきんを使うと、変色する場合があります。
- メラミン部のお手入れの仕方
日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は硬く絞った布で乾いた布の順で拭き、洗剤と水分を完全に取り除いてください。
- クリアパネルのお手入れの仕方
ポリスチレン樹脂は傷つきやすいので十分取扱いには注意してください。
日常のお手入れは、乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。強く擦ると傷の原因になります。
シンナー・ベンジン・研磨剤等の有機溶剤は使用しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げの日から1年となっております。

■ 製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記へお寄せください。

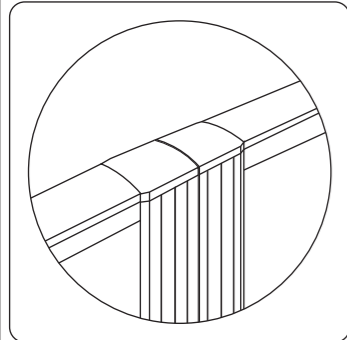
藤沢工業株式会社

本社 岐阜市日野南5-7-1 TEL: 058 (247) 3311
 東京 東京都中央区八丁堀2-8-2 八丁堀共同ビル3F TEL: 03 (3552) 8824
 大阪 大阪市中央区安堂寺町2-2-11 NTビル7F TEL: 06 (6761) 5511
 九州 福岡市博多区山王1-16-26 筑紫センタービル 205 TEL: 092 (433) 5599

連結パターン

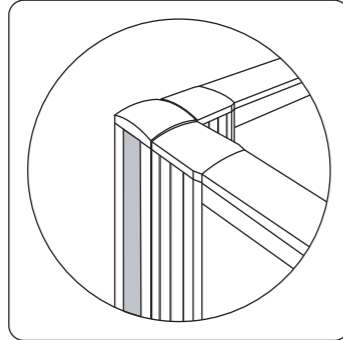
PYパネルは、簡便なスペースをより簡易的に組立できる製品です。パネル同士、パネルとジョイントポールにジョイント金具を差し込むだけの簡単な構造で各種お好みに合わせたレイアウトが可能です。

■ ストレート連結



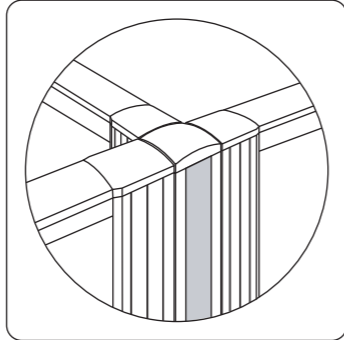
パネル : 2枚

■ 直角連結



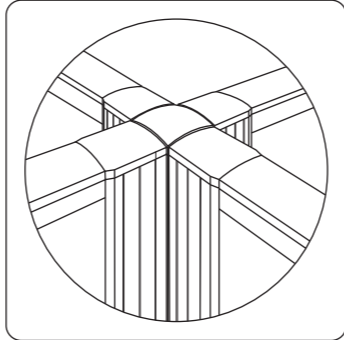
パネル : 2枚
ジョイントポール : 1本
エンドカバー : 2本

■ T字連結



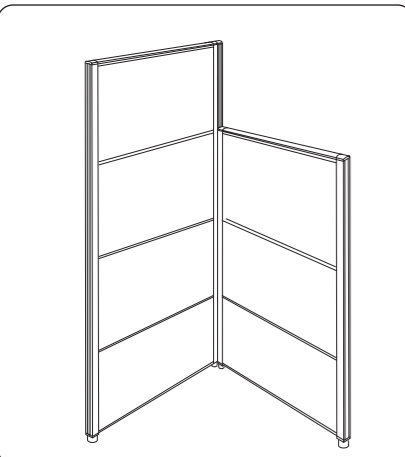
パネル : 3枚
ジョイントポール : 1本
エンドカバー : 1本

■ 十字連結



パネル : 4枚
ジョイントポール : 1本

■ 段差連結



◆ パネル2枚を段差連結する場合

パネル : 2枚
ジョイントポール : 1本
エンドカバー : 2本
段差エンドカバー : 1本

◆ パネル3枚を段差連結する場合

パネル : 3枚
ジョイントポール : 1本
エンドカバー・段差エンドカバー : 2 or 3本
(※パネルのサイズによって異なります。)

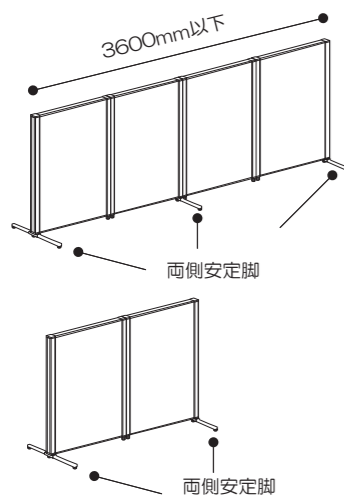
◆ パネル4枚を段差連結する場合

パネル : 4枚
ジョイントポール : 1本
エンドカバー・段差エンドカバー : 1~3本
(※パネルのサイズによって異なります。)

■ 安心してご使用いただくために

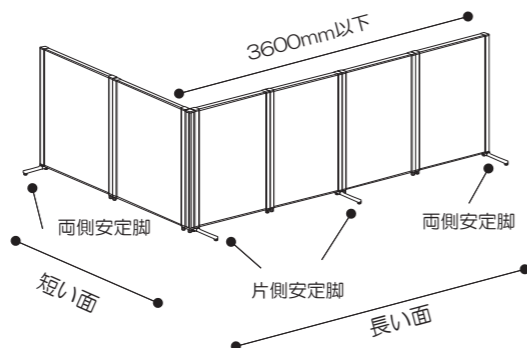
● 直線で設置する場合

直線に連結する場合は、3600mmまでにしてください。両側安定脚は両端かめ図のようにパネル2枚ごとに取付けてください。



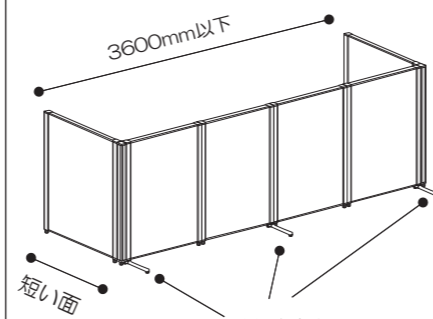
● L字型に設置する場合

長辺は、3600mmまでにしてください。長い面は短い面の2倍にしてください。安定脚は図のように両側安定脚を両端に2ヶ、片側安定脚を2ヶに取り付けてください。



● コの字型に設置する場合

長辺は、3600mmまでにしてください。安定脚は図のように片側安定脚を3ヶ取り付けてください。但し、短い面にパネルが2枚以上連結する場合はパネル端部には両側安定脚が必要です。



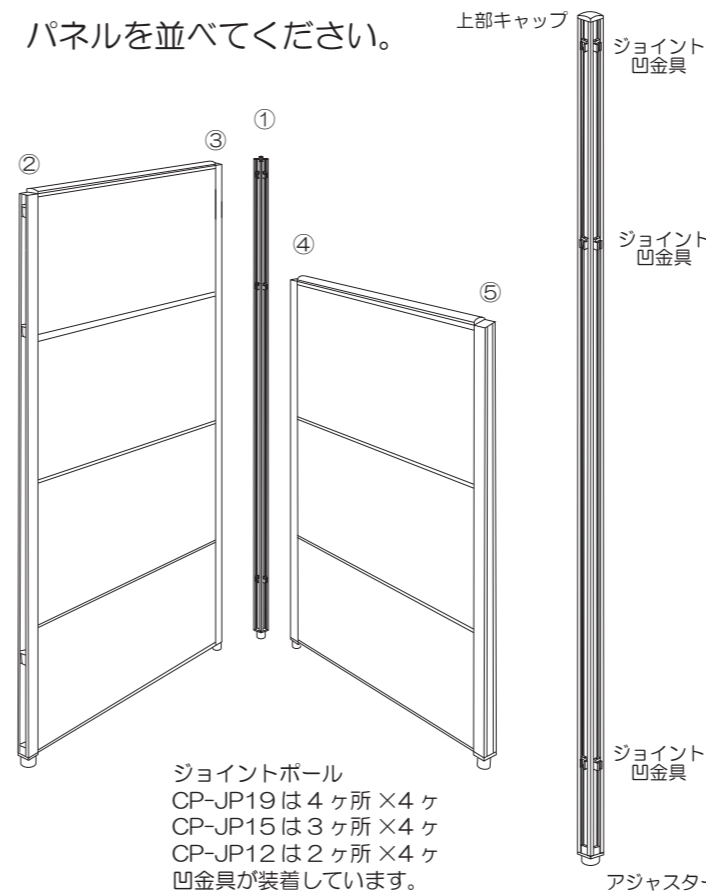
組立方法 【段差連結の取り付け方法】



段差連結の場合は、ジョイントポールを使用して連結します。但し、直線の段差連結の場合はジョイントポールは必要ありません。

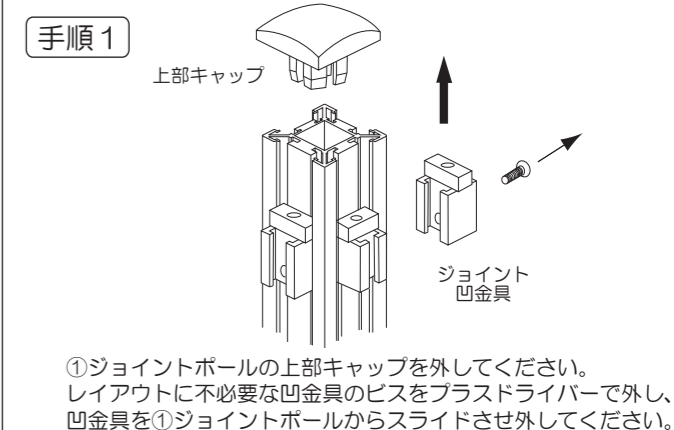
- H1197mm+H1578mm の段差連結 : CP-JP12 or JP15
- H1197mm+H1969mm の段差連結 : CP-JP12 or JP19
- H1578mm+H1969mm の段差連結 : CP-JP15 or JP19
- ジョイントポール
- ・ 段差エンドカバー : CP-EC38D
- ・ CP-EC76D
- ・ CP-EC38D
- 直線段差連結 : CP-EC38D
- 直線段差連結 : CP-EC76D
- 直線段差連結 : CP-EC38D

パネルを並べてください。



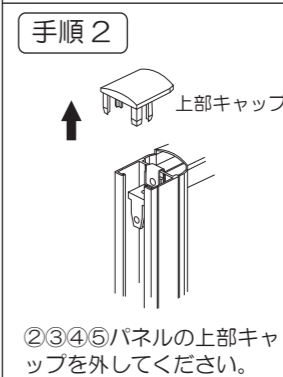
ジョイントポール
CP-JP19は4ヶ所×4ヶ
CP-JP15は3ヶ所×4ヶ
CP-JP12は2ヶ所×4ヶ
凹金具が装着しています。

手順1



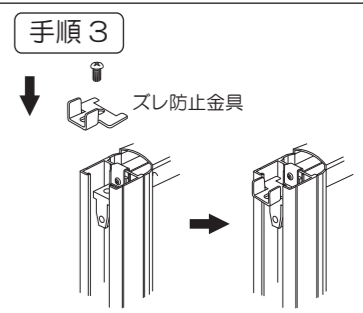
①ジョイントポールの上部キャップを外してください。レイアウトに不必要な凹金具のビスをプラスドライバーで外し、凹金具を①ジョイントポールからスライドさせ外してください。

手順2



②③④⑤パネルの上部キャップを外してください。

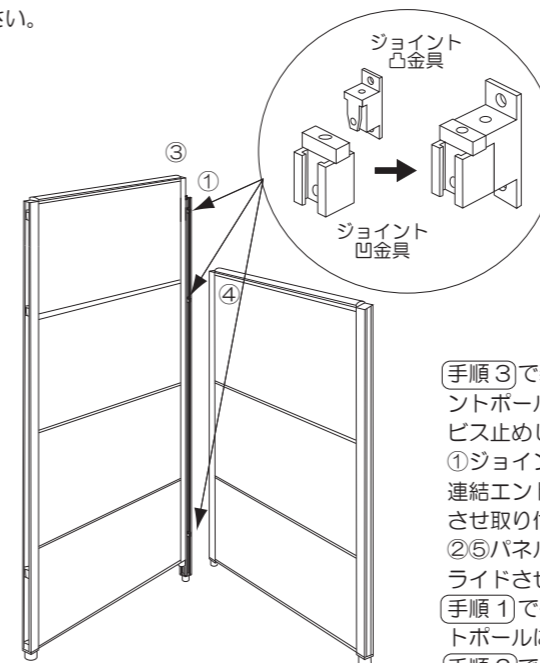
手順3



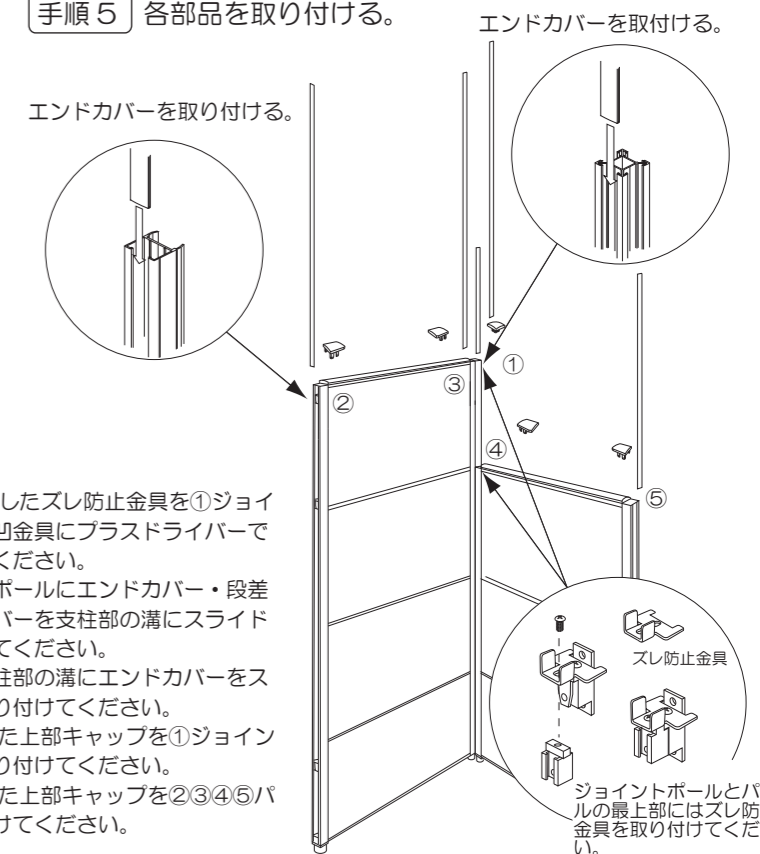
③④パネル支柱部に装着している凸金具にスレ防止金具をプラスドライバーでボルトを締めてください。【この工程はパネルの上部のみ】

手順4 パネルとジョイントポールを連結する。

③パネルの凸金具と①ジョイントポールの凹金具の位置をあわせ、凸金具のついたパネルを持ち上げ、凹金具にスライドさせて連結してください。同様に④パネルと①ジョイントポールを連結してください。



手順5 各部品を取り付ける。



(手順3)で装着したスレ防止金具を①ジョイントポールの凹金具にプラスドライバーでビス止めしてください。
①ジョイントポールにエンドカバー・段差連結エンドカバーを支柱部の溝にスライドさせ取付けてください。
②⑤パネル支柱部の溝にエンドカバーをスライドさせ取付けてください。
(手順1)で外した上部キャップを①ジョイントポールに取り付けてください。
(手順2)で外した上部キャップを②③④⑤パネルに取り付けてください。

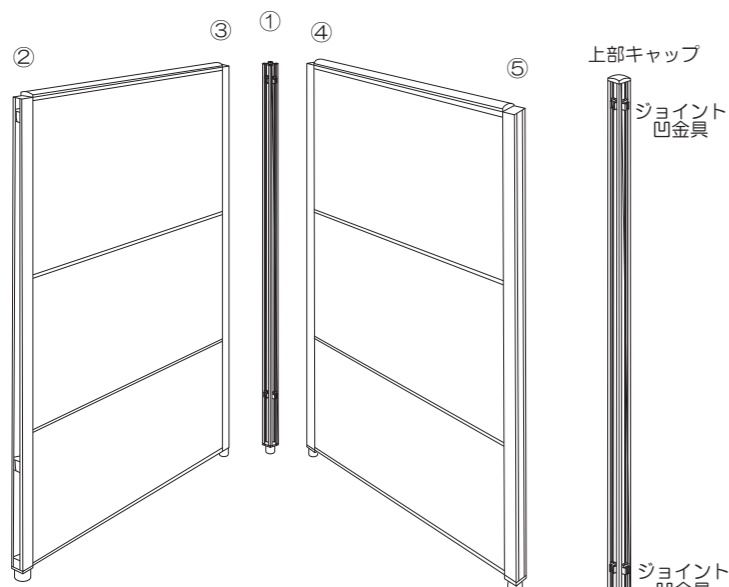
組立方法 【直角・T字・十字連結の取り付け方法】



直角・T字・十字連結の場合は、ジョイントポールを使用して連結します。

H1197mm タイプ：ジョイントポールCP-JP12
 H1578mm タイプ：ジョイントポールCP-JP15
 H1969mm タイプ：ジョイントポールCP-JP19 を使用してください。

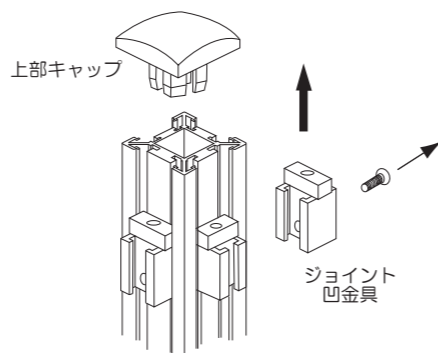
パネルを並べてください。



ジョイントポール
 CP-JP19は4ヶ所×4ヶ
 CP-JP15は3ヶ所×4ヶ
 CP-JP12は2ヶ所×4ヶ
 凹金具が装着しています。

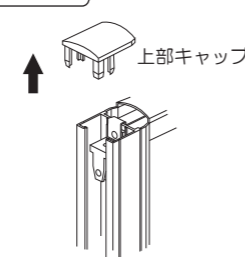
アジャスター

手順1



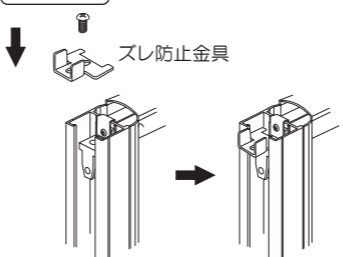
①ジョイントポールの上部キャップを外してください。
 レイアウトに不必要な凹金具のビスをプラスドライバーで外し、
 凹金具を①ジョイントポールからスライドさせ外してください。

手順2



②③④⑤パネルの上部キャ
 ップを外してください。

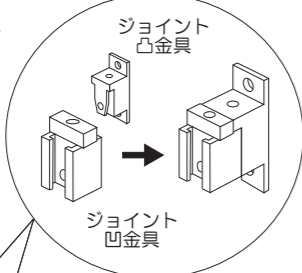
手順3



③④パネル支柱部に装着している凸
 金具にスレ防止金具をプラスドライ
 バーでボルトを締めてください。
 【この工程はパネルの上部のみ】

手順4

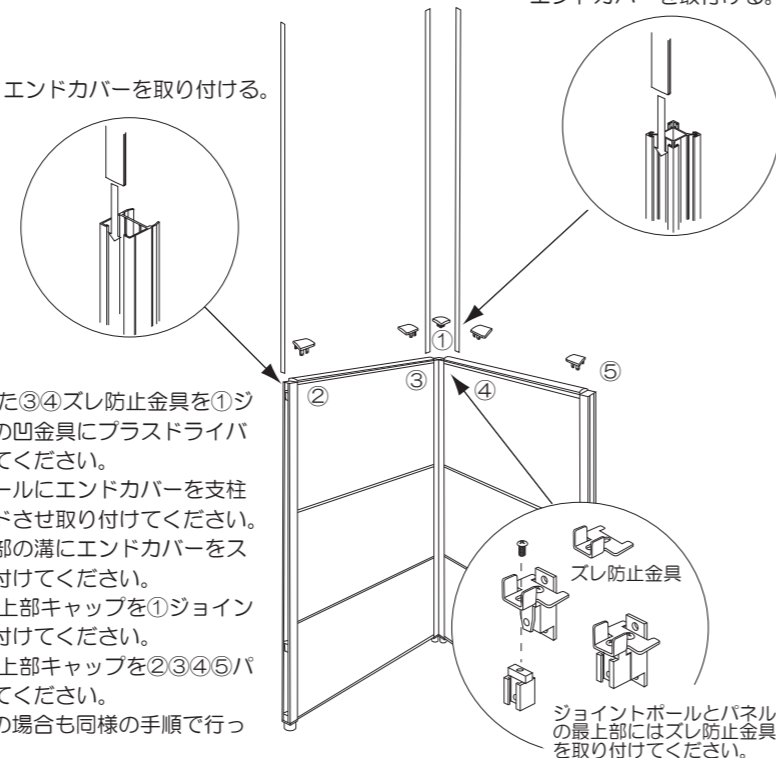
③パネルの凸金具と①ジョイントポールの凹金具の位置をあわせ、
 凸金具のついたパネルを持ち上げ、凹金具にスライドさせて連結
 してください。
 同様に④パネルと①ジョイント
 ポールを連結してください。



手順5

各部品を取り付ける。

エンドカバーを取付ける。



手順3で装着した③④スレ防止金具を①ジョ
 イントポールの凹金具にプラスドライ
 バーでビス止めしてください。
 ①ジョイントポールにエンドカバーを支柱
 部の溝にスライドさせ取り付けください。
 ②⑤パネル支柱部の溝にエンドカバーをス
 ライドさせ取り付けください。
 手順1で外した上部キャップを①ジョイ
 ントポールに取り付けてください。
 手順2で外した上部キャップを②③④⑤パ
 ネルに取り付けてください。
 T字・十字連結の場合も同様の手順で行っ
 てください。

部材・部品一覧表

(組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。)

	W1200mm	W900mm	W700mm	
H1197mm	PY-1212M 【メラミンパネル】 PY-1212C 【クロスパネル】	PY-1209M 【メラミンパネル】 PY-1209C 【クロスパネル】	PY-1207M 【メラミンパネル】 PY-1207C 【クロスパネル】	
H1578mm	PY-1512M 【メラミンパネル】 PY-1512C 【クロスパネル】 PY-UG1512M 【クリア+メラミンパネル】 PY-UG1512C 【クリア+クロスパネル】 PY-FG1512 【クリアパネル】	PY-1509M 【メラミンパネル】 PY-1509C 【クロスパネル】 PY-UG1509M 【クリア+メラミンパネル】 PY-UG1509C 【クリア+クロスパネル】 PY-FG1509 【クリアパネル】	<p>■ H1197 タイプ ジョイント凸金具 4ヶ (L・R 2ヶ) ジョイント凹金具 2ヶ (片側分)</p> <p>■ H1578 タイプ ジョイント凸金具 6ヶ (L・R 3ヶ) ジョイント凹金具 3ヶ (片側分)</p> <p>■ H1959 タイプ ジョイント凸金具 8ヶ (L・R 4ヶ) ジョイント凹金具 4ヶ (片側分)</p>	
H1959mm	PY-1912M 【メラミンパネル】 PY-1912C 【クロスパネル】	PY-1909M 【メラミンパネル】 PY-1909C 【クロスパネル】 PY-BD1909M 【ホワイトボード+メラミンパネル】 PY-BD1909C 【ホワイトボード+クロスパネル】	<p>【付属品】 ジョイント凹金具</p> <p>①ボルト M4×16</p> <p>各サイズのパネル1枚に スレ防止金具1ヶ・ボルト2ヶ</p> <p>②ボルト M4×6</p>	
ジョイントポール	CP-JP12 CP-JP15 CP-JP19	<p>■ CP-JP12 ジョイント凹金具 8ヶ</p> <p>■ CP-JP15 ジョイント凹金具 12ヶ</p> <p>■ CP-JP19 ジョイント凹金具 16ヶ それぞれビス止めしてます。</p> <p>ジョイント凹金具</p> <p>付属品 各ポールに スレ防止金具1ヶ ボルト2ヶ</p> <p>②ボルト M4×6</p>	<p>エンドカバー</p> <p>CP-EC12 CP-EC15 CP-EC19</p> <p>段差連結 エンドカバー</p> <p>CP-EC38D CP-EC76D</p>	<p>安定脚</p> <p>片側安定脚 CP-FS</p> <p>両側安定脚 CP-FW</p>

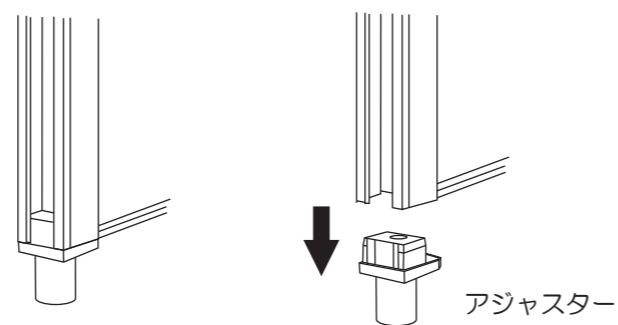
組立方法 【安定脚の取り付け方法】

レイアウトプランにそって、パネルを連結する前に安定脚を取り付けてください。

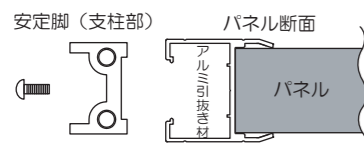
- ・組立の際は万が一に備え、軍手を着用していただくようお願いいたします。
- ・プラスドライバーを用意してください。
- ・組立は2人以上で行ってください。

手順1 パネルに装着しているアジャスターを取り外してください。

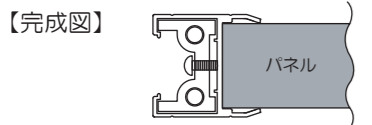
抜けにくい場合は、パイプの隙間にアテ物し、樹脂ハンマーで軽く叩いてください。



! パネルと安定脚（支柱部）の関係について

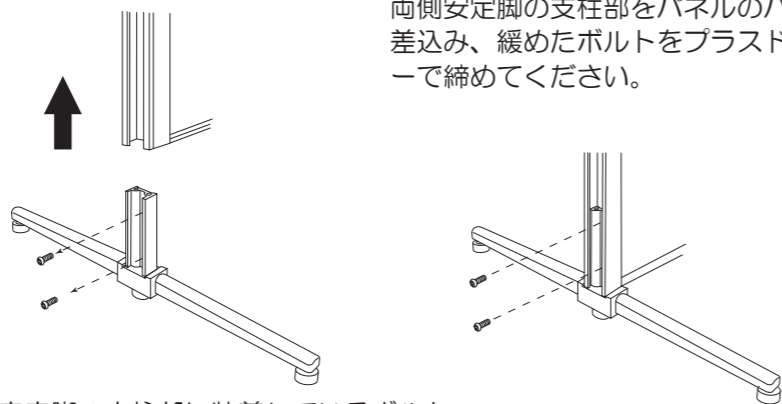


安定脚はパネルのアルミ引抜き材に対して一定方向しか挿入できませんので注意してください。尚、片側安定脚は組替えの必要がある場合があります。



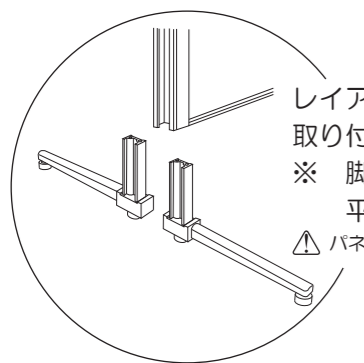
手順2 両側安定脚を取り付ける。

両側安定脚の支柱部をパネルのパイプに差込み、緩めたボルトをプラスドライバーで締めてください。



両側安定脚の支柱部に装着しているボルトをプラスドライバーで緩めてください。

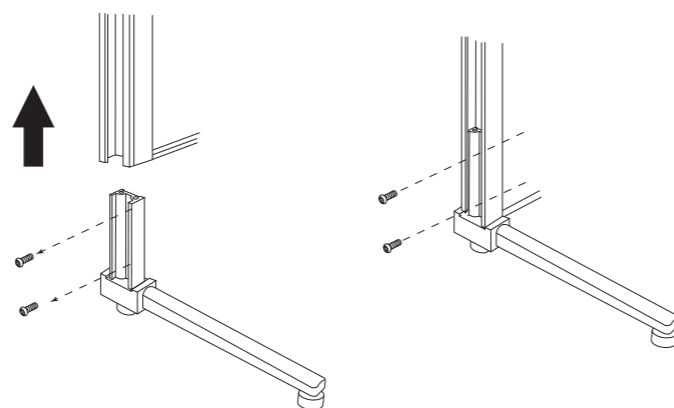
手順3 片側安定脚を取り付ける



レイアウトプランで片側安定脚の取り付け方向を確認してください。

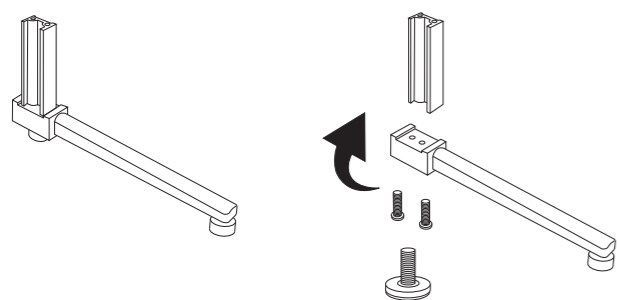
※ 脚支柱は、パネルパイプに対して平面部しか挿入できません。

! パネルと安定脚（支柱部）の関係について参照



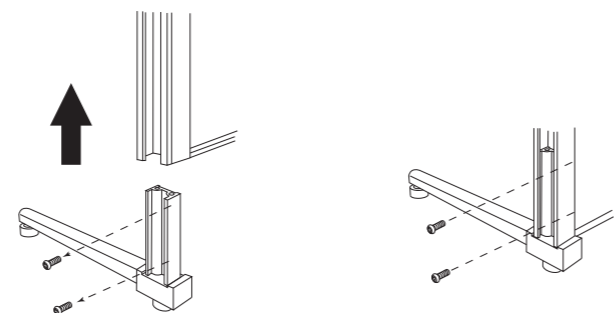
! レイアウトプランと片側安定脚が反対の場合

アジャスター及びプラスドライバーでボルトを取り外し、脚の向きを反対にし、ボルト・アジャスターを取り付けてください。



片側安定脚の支柱部に装着しているボルトをプラスドライバーで緩めてください。

片側安定脚の支柱部をパネルのパイプに差込み、緩めたボルトをプラスドライバーで締めてください。



組立方法 【横連結・段差直線連結の取り付け方法】

パネルを並べてください。

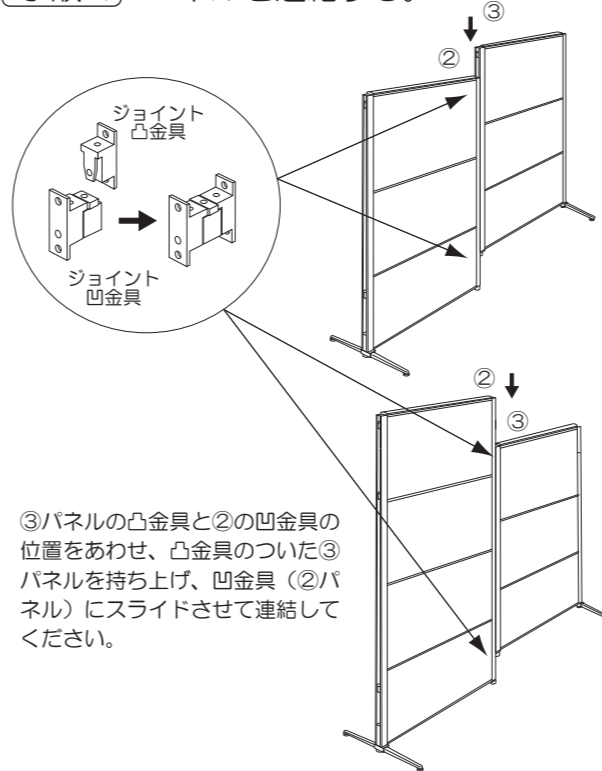


高さ寸法が違うパネルを直線連結する場合

②の支柱部に段差連結エンドカバーが必要です。

段差エンドカバー
H1197mm+H1578mmの段差連結：CP-EC38D
H1197mm+H1969mmの段差連結：CP-EC76D
H1578mm+H1969mmの段差連結：CP-EC38Dを使用してください。

手順4 パネルを連結する。

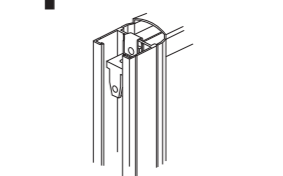


③パネルの凸金具と②の凹金具の位置をあわせ、凸金具のついた③パネルを持ち上げ、凹金具（②パネル）にスライドさせて連結してください。

パネルを2枚横連結する場合、1枚のパネルの片面に凹金具を取り付けて連結してください。

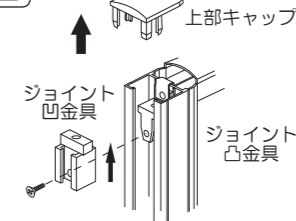
【同一寸法のパネルの場合】 【段差連結の場合】
H1197タイプは2ヶ所 H1197+H1578タイプは2ヶ所
H1587タイプは3ヶ所 H1197+H1969タイプは2ヶ所
H1959タイプは4ヶ所 H1578+H1969タイプは3ヶ所
凹金具を取り付けてください。尚、段差連結の場合は寸法の低いパネルに取り付けてください。

手順1 上部キャップ



①②③④パネルの上部キャップを外してください。

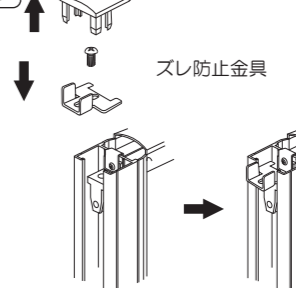
手順2 上部キャップ



②パネル支柱部に装着している凸金具に凹金具をスライドさせボルトで締めてください。

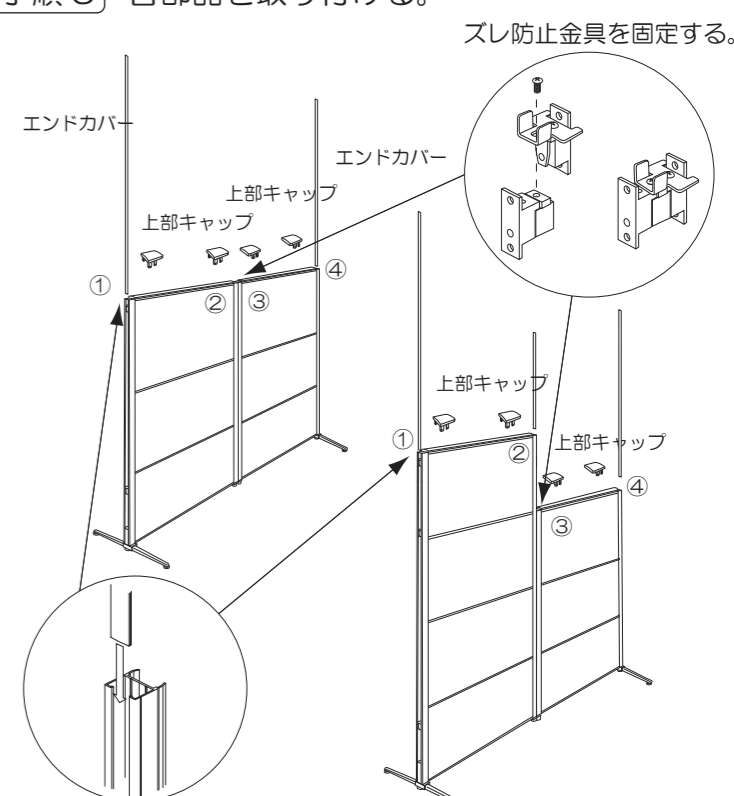
直線に連続して連結する場合は、この手順が必要です。

手順3 上部キャップ



③パネル支柱部に装着している凸金具にスレ防止金具をプラスドライバーでボルトを締めてください。
【この工程はパネルの上部のみ】

手順5 各部品を取り付ける。



【手順3】で装着したスレ防止金具を②パネルの凹金具にプラスドライバーでビス止めしてください。

直線連結の場合は、エンドカバーを①④パネル支柱部の溝にスライドさせ取り付けてください。

また、段差直線連結の場合は、段差直線段差エンドカバーを②パネル支柱部の溝にスライドさせ取り付けてください。

【手順1】で外した上部キャップを①②③④パネルに取り付けてください。